

# 会 議 録

## 1 会議名

平成27年度第1回上越市青少年健全育成センター運営協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告

- ・平成26年度事業・活動報告（公開）
- ・平成26年度街頭指導等結果報告（公開）

### (2) 協議

- ・平成27年度運営方針と活動計画（公開）
- ・その他（公開）

## 3 開催日時

平成27年6月26日（金）午前10時から午前11時45分まで

## 4 開催場所

上越市教育プラザ 研修棟 中会議室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：山岸喜一、高橋哲也、碓井和子、内山嗣久、杉本正彦、藤井清比古  
竹内恵市、古川美也子、増田榮子、栗田きよ子、間嶋正
- ・事務局：社会教育課 佐藤参事  
上越市青少年健全育成センター 八島所長、山崎指導員、山下職員

## 8 発言の内容

《議 事》

### (1) 報告

- ・平成26年度事業・活動報告  
※事務局より説明（質疑なし）

- ・平成26年度街頭指導等結果報告

※事務局より説明（質疑なし）

(2) 協議

- ・平成27年度運営方針と活動計画

※事務局より説明（質疑なし）…承認

- ・その他

なし

(3) 情報交換

(内山委員)

街頭補導する少年非行は年々減少している。日頃からの声かけが大切である。育成委員からの声かけに感謝している。警察で補導した青少年の家庭には、サポートセンターから必ず状況を連絡している。親からは連絡を感謝されている。春日謙信交流館の問題は警察も把握し対処しているが、問題の解消には至っていない。問題を抱える青少年の重点地区だと考えている。非行が潜在化の傾向にある。ネットトラブルが問題である。上越市内では性被害も発生している。地域・県を越えて問題が発生する。今後も十分注意して対処したい。

(高橋委員)

高校では退学させないように指導している。退学し時間を持て余すとどうしても非行に走る傾向がある。ネット関係のトラブルに対して、県立高校では民間に依頼しネットパトロールを実施している。内容をランクづけし、リスクの高いものは学校だけではなく、すぐ警察に連絡することになっている。またスマートフォンの使用方法やルール、マナーの指導を行っている。ネット上のいじめの問題には、日頃より指導に努めている。事例を紹介すると写真や動画の投稿、ホームページへのいたずらなどの例がある。

(山岸委員)

小学生ではゲームをする時間が長くなり生活スタイルが乱れていく状況がある。ゲーム機から通信を通して知り合いが増えていく。市内小中学校では、ゲームセンターへの出入りを禁止している。いじめについては減ってきている状況ではない。学校だけでなく地域でも見守る体制を作っていくことが大切である。

(古川委員)

今年度市P連では3つの重点的取組を行っている。アウトメディアの問題、食育の問題、家庭での読書の問題（家読書）を、単位PTAに働き掛けて皆さんと取組みを進めていく。

(栗田委員)

夏休みの家庭での生活の仕方が心配である。夏休みの過ごし方によって9月からの二学期の学校生活が決まる。ぜひ地域の方々からも見守ってほしい。いじめが完全に

解決しきれていないケースが見られる。いつまでもぬけきれていない。表情等みんな  
で気を配っていく必要がある。

(碓井委員)

個別の事例研修を積んでいる。いじめや虐待、メディアなど問題についても、4ブ  
ロックに分けて研修している。地域の協力を得ながら子どもを見守っていきたい。

(杉本委員)

町内会長は地域コミュニティや町づくりをどうするかの仕事を行っていて、子ども  
とは直接かかわっていない。町内では、ボランティアによる見守り活動を行っている。  
私は上越市安全安心防犯協議会の会長も務めているが、青パトを行っている。メディ  
ア研修は、孫と接する祖父母も行う必要がある。色々な団体が同じようなことをやっ  
ているので、連携し精選する必要がある。街頭指導も町内会長協議会から見てもら  
う必要はないだろうか。

(間嶋委員)

地域で子どもの顔をあまり見ない。地域で子どもの顔が見える形をどう作るのが課  
題である。地域での声かけについては、上越少年警察ボランティアと青少年健全育成  
委員が連携して行っていく必要がある。

(八島所長)

上越少年サポートセンターとは、特別街頭指導での協働や日常活動の情報交換など  
を通して連携している。

(竹内委員)

学校が地域に出て、地域PTAの情報交換などを通して連携活動を行っている。地  
域と学校の連携は行っているが、家庭の中の問題までは入っていけない。

(増田委員)

育成委員は、街頭指導での声かけを中心にしっかり取り組んでいきたい。地域懇談  
会でズボンおろしの話があった。心配したが適切に対応していただいたようだ。民生  
委員でも5月にあいさつ運動を行っている。子どもと一緒に行うと効果がある。

## 9 問合せ先

上越市青少年健全育成センター TEL : 025-544-4690

E-mail : keniku@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。